



青森県感染症発生情報 (2017年第41週)

I 第41週の発生動向 (2017/10/9~2017/10/15)

1. 手足口病については、弘前保健所管内で**警報**が解除されました。むつ保健所管内では**警報**が継続しています。上十三保健所管内で、定点当たり報告数の増加が続いていますので、注意が必要です。
2. ヘルパンギーナについては、五所川原保健所管内で定点当たり報告数が前週の1.00から3.80に増加しています。県全体の報告数の約7割を五所川原保健所管内からの報告が占めており、定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態が続いていますので注意が必要です。
3. 流行性耳下腺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状態が続いていますので注意が必要です。

II 第41週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方保健所+青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症	5	0.63	6	0.67	23	2.30	4	0.80	6	1.00	3	0.75	47	1.12	-17
	咽頭結膜熱	1	0.13	2	0.22									3	0.07	-1
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	8	1.00	6	0.67	7	0.70			4	0.67			25	0.60	-8
	感染性胃腸炎	23	2.88	10	1.11	18	1.80	9	1.80	9	1.50	9	2.25	78	1.86	12
	水痘			3	0.33	5	0.50	1	0.20			1	0.25	10	0.24	8
	手足口病	15	1.88	6	0.67	17	1.70	8	1.60	25	4.17	18	4.50	89	2.12	-14
	伝染性紅斑			3	0.33							5	1.25	8	0.19	7
	突発性発しん	3	0.38	5	0.56	5	0.50			1	0.17			14	0.33	-6
	百日咳															0
	ヘルパンギーナ			1	0.11	4	0.40	19	3.80	1	0.17	1	0.25	26	0.62	9
流行性耳下腺炎	2	0.25			9	0.90	2	0.40	9	1.50	1	0.25	23	0.55	-16	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎									1	0.50			1	0.09	1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎					1	1.00							1	0.17	1
	マイコプラズマ肺炎					2	2.00					3	3.00	5	0.83	1
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

ロタウイルスによる感染性胃腸炎 (五類定点把握対象疾患)

ロタウイルス(図)によって引き起こされる感染性胃腸炎は、乳幼児(0~6歳ころ)にかかりやすい急性胃腸炎で、冬から春にかけて流行します。水のような下痢、おう吐、発熱などの症状を示し、乳幼児は激しい症状がでることが多く、入院が必要となることがあります。また、発症すると効果のある治療薬はなく、治療は対症療法が中心となります。

ロタウイルスは患者の便やおう吐物中に含まれた大量のロタウイルスが、手指、器具、食品などを介して口から入ることで感染します。感染予防として**手洗いの徹底**、オムツの適切な処理、汚染された衣類等の塩素消毒がありますが、感染力が非常に強く、ごく少量(10~100個くらい)で感染が広がるため、完全に予防することはできません。

ロタウイルスに対する**予防接種ワクチン**(任意接種)を受けることで重症化や合併症を防ぐことが重要です。4週以上の間隔で2回または3回接種します。生後6週から一定期間のみ接種することができ、この期間は短いため、早めにかかりつけ医にご相談ください。

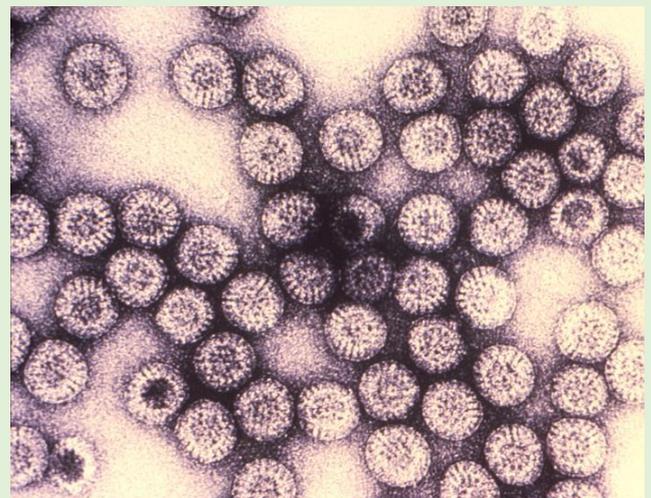


図: ロタウイルスの電子顕微鏡写真
出典: CDC 米国疾病予防管理センターHP

○詳しい情報はこちらをご覧ください ☞ [ロタウイルスに関するQ&A\(厚生労働省HP\)](#)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市 3 人、弘前 2 人 (2017 年計:241 人)
- ・E 型肝炎（四類全数把握対象疾患）：青森市 1 人 (2017 年計: 7 人)
- ・レジオネラ症（四類全数把握対象疾患）：弘前 1 人 (2017 年計: 8 人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2017 年第 38 週～2017 年第 41 週)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
38	H29.9.18 ~ H29.9.24		腸管出血性大腸菌 感染症1人 破傷風1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 梅毒1人		梅毒1人	
39	H29.9.25 ~ H29.10.1		腸管出血性大腸菌 感染症1人 梅毒1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
40	H29.10.2 ~ H29.10.8	梅毒1人		カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			
41	H29.10.9 ~ H29.10.15	E型肝炎1人	レジオネラ症1人				

Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患) (2017 年第 38 週～2017 年第 41 週) (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
38	H29.9.18 ~ H29.9.24	2	5		1		2
39	H29.9.25 ~ H29.10.1	1	2	1		1	2
40	H29.10.2 ~ H29.10.8	3	1	2	3		
41	H29.10.9 ~ H29.10.15	3	2				

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第1週～2017年第40週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	17325	7	120	3313	30	13	247	225	22	10

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎
累積報告数	7	1	3	81	2	3	114	202	263	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	1	3	46	18	1	1313	29	829	223	1238

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	540	9	154	426	1049	46	280	20	2457	229

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	4345	100	103	62	70	185	18

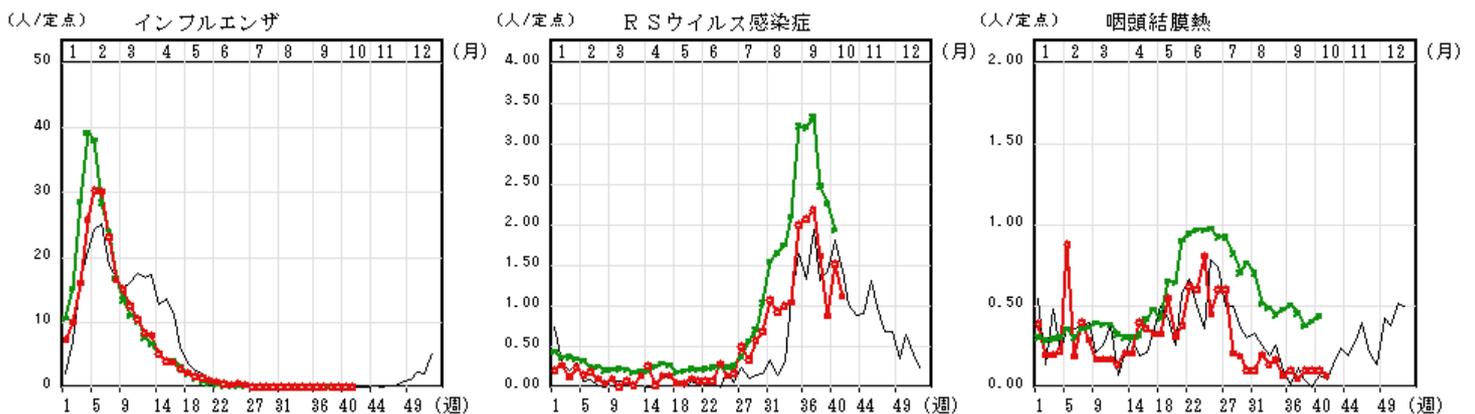
青森県（2017年第1週～2017年第41週までの累計）

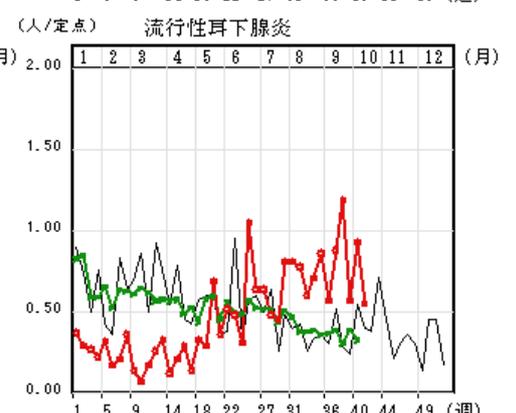
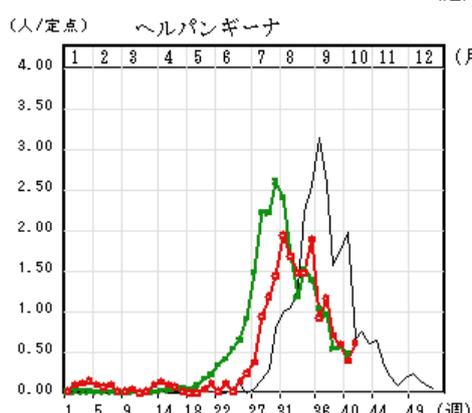
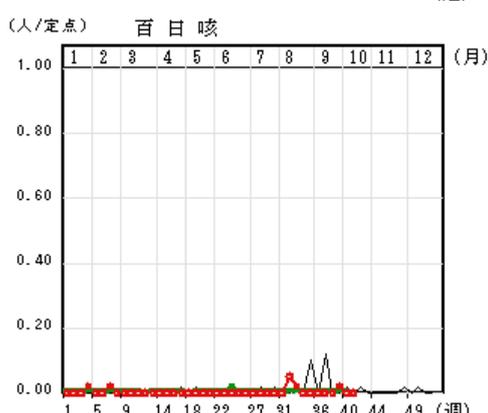
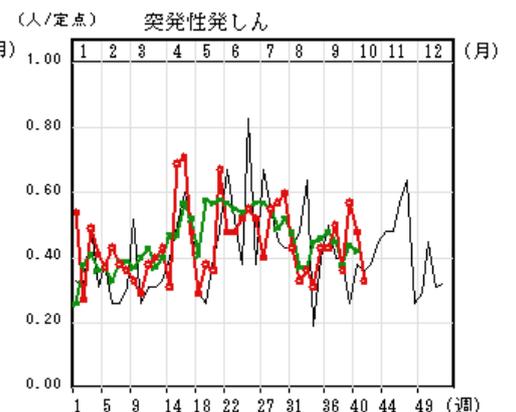
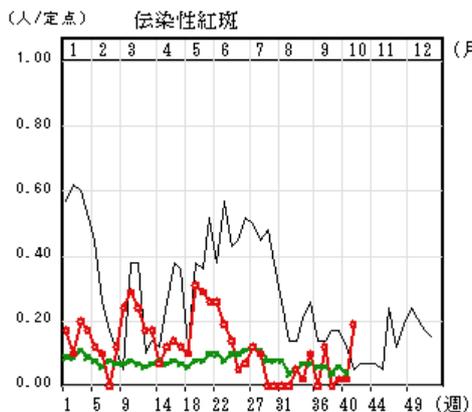
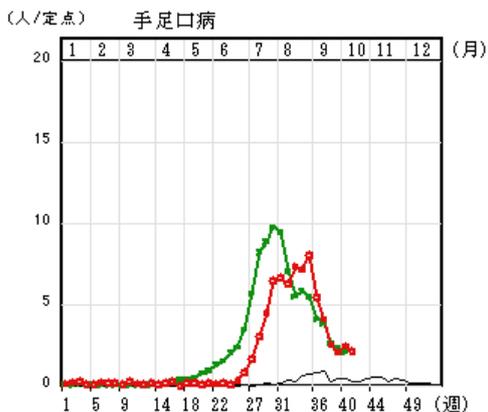
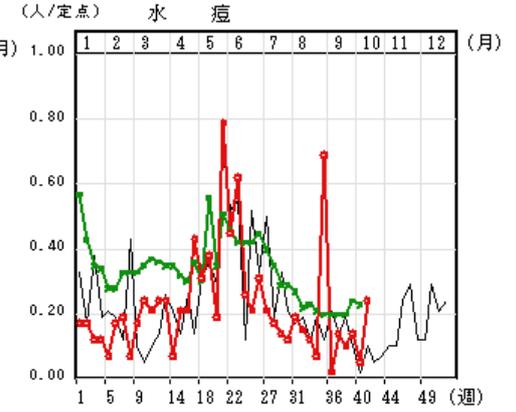
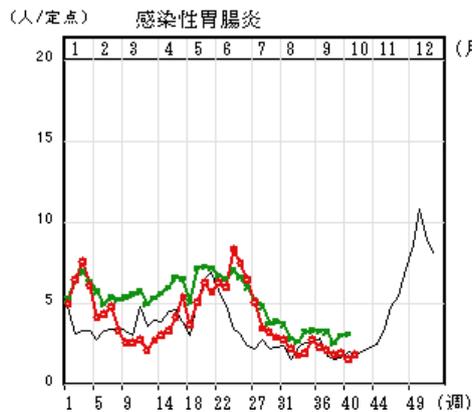
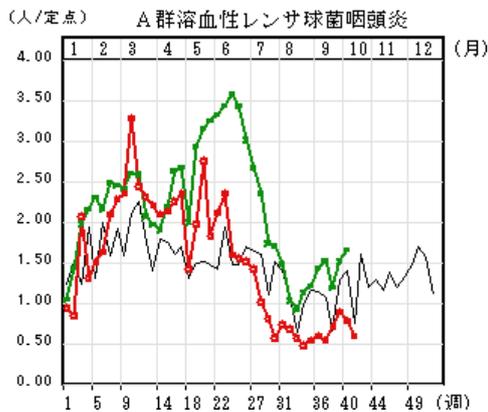
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	241	28	7	2	10	1	8	4	15	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風
累積報告数	2	5	1	8	1	56	1

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2017年第41週、ただし全国は前週）

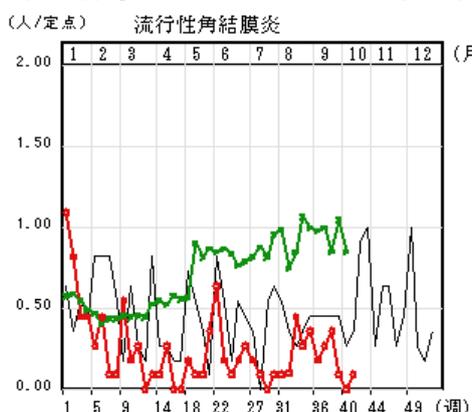
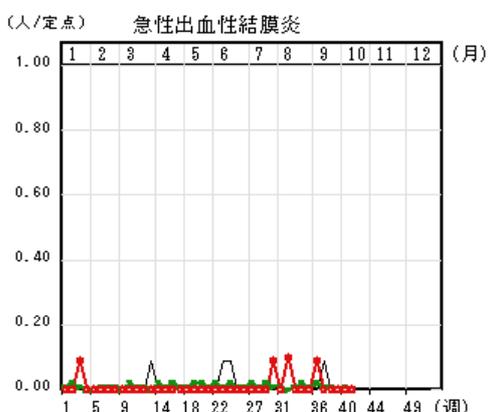
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国





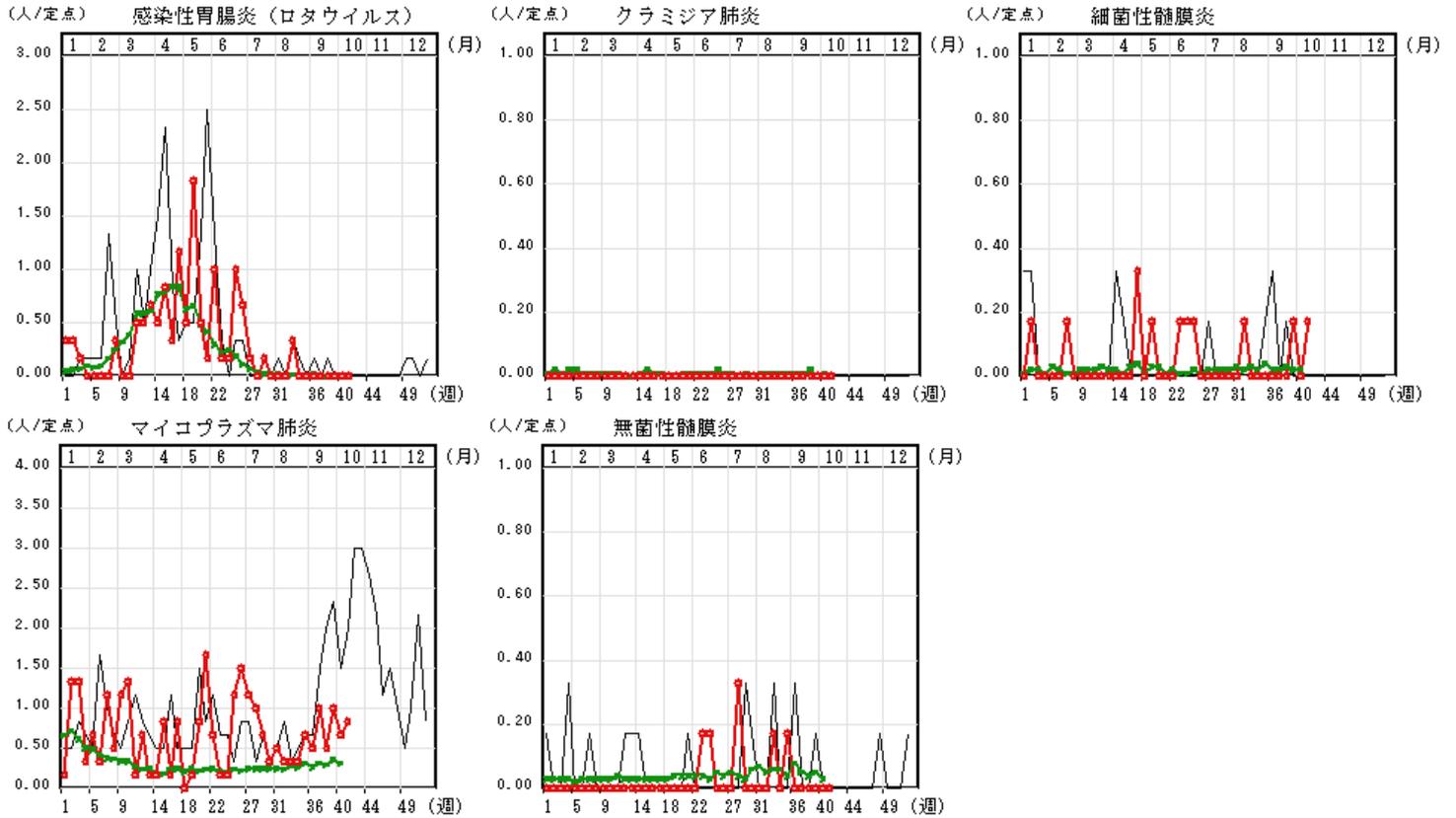
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2017年第41週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×—×は2017年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2017年第41週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第41週

報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月		計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-38週	39週	40週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	2	0	0	0	1	0	0	7
	発症者数	13	48	14	0	44	0	0	0	15	0	0	134
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	43	0	38	0	0	0	0	0	0	0	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	2	0	0	0	1	0	0	10
	発症者数	13	103	14	38	44	0	0	0	15	0	0	227